

# 熊本地震 の 被 害

## 倒壊した住宅



益城町では、平成28(2016)年4月14日21時26分(前震)と4月16日1時25分(本震)に、国内観測史上初めて震度7を2度記録しました。

被災地では、「前震」後に避難先から帰宅し、2度目の「本震」で亡くなるケースが相次ぎました。益城町では、全半壊約6,200棟、一部損壊を含めると98%を超える家屋が損壊し、災害関連死を含め45人が亡くなりました。

発災以降、震度6以上の余震が5回、震度1以上の全余震発生回数は4,200回を超え、避難者数は、最大で1万6千人になりました。